

「M-1 グランプリ 2017」に関するメール誤送信について

12月3日(日)午後、朝日放送(本社:大阪市福島区、代表取締役社長:脇阪聰史 以下ABC)番組宣伝部から、「M-1 グランプリ 2017」の情報について、プレス各担当記者にメール送信をする際、「BCC」欄(複数宛先へ送信するメール受信者が他のアドレスを確認できないもの)ではなく、受信先が表示される「TO」欄に、複数のメールアドレスを入れて送信しました。

誤送信対象者は、社外関係者 82 名です。(一般の方への送信はありませんでした)

昨日午後、「M-1 グランプリ」の各資料と素材送信の配信スケジュールについて、いったん BCC にて送信しました。その後、一部の写真送信が遅れるなどの追加情報があったため、16時21分に再配信する際、担当者がパソコン操作を誤り、全員に対して「TO」で送信を行ってしまいました。

16時50分に誤送信に気がつき、55分にそれぞれの方にメールにてお詫びと削除依頼をしておりますが、あつてはならないミスで大変申し訳なく思っています。

関係者の方々に改めてお詫び申し上げます。

今後、社員及びスタッフの教育を更に徹底し、再発防止に努めてまいります。